

「出かける前に」

八重山労働基準監督署

署長 梅澤 栄

仕事に出かける前に、自分の体調を確認されていますか。

「大丈夫？」と聞かれたり、歯磨きの際に自分でも鏡で顔色や肌ツヤの確認をされたら、歯ごしめたりしついなごか、また便通の状態を見たりしている形で、自身や「家族の体調を確認」しておられると思います。

「健康で長生き」といって考え、職場での健康診断や地域での健診（検診）、またかかりつけ医等との継続治療を含め、生活と治療として職業生活の並立をしておかなければならない時代になってきました。

「健康で長生き」といって考え、職場での健康診断や地域での健診（検診）、またかかりつけ医等との継続治療を含め、生活と治療として職業生活の並立をしておかなければならない時代になってきました。

「健康で長生き」といって考え、職場での健康診断や地域での健診（検診）、またかかりつけ医等との継続治療を含め、生活と治療として職業生活の並立をしておかなければならない時代になってきました。

Let's 健康おきなわ21

リレーエッセイ ③4

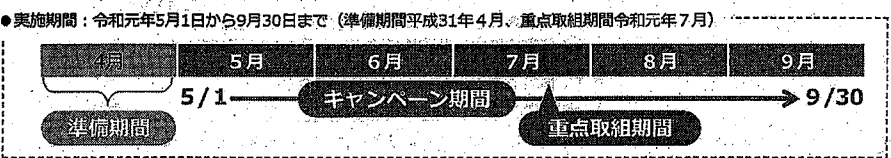
単に高齢者雇用の増加の観点からいけば、悪性腫瘍、脳卒中や生活習慣病をはじめとした病気への対応や健康寿命の延伸などを含め、長生きだけではなく「健康で長生き」といって考え、職場での健康診断や地域での健診（検診）、またかかりつけ医等との継続治療を含め、生活と治療として職業生活の並立をしておかなければならない時代になってきました。

STOP! 熱中症 令和元年5月～9月

クールワークキャンペーン

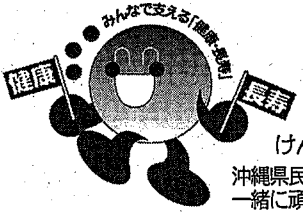
— 熱中症予防対策の徹底を図る —

職場における熱中症で亡くなる人は、毎年全国で10人以上にのぼり、4日以上仕事を休む人は400人を超えています。厚生労働省では、労働災害防止団体などと連携して、「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防のための重点的な取組を進めています。各事業場でも、事業者、労働者の皆さまご協力のもと、熱中症予防に取り組みしましょう!



平成30年5月8日に防災団体の長に署長より熱中症対策の周知・啓蒙をお願いしました。

「Let's 健康おきなわ21」は、八重山地区健康おきなわ21推進会議の構成機関・団体が『沖縄県の長寿復活に関する記事』を投稿しています。



けんぞう君
沖縄県民の健康を増進するため一緒に頑張るキャラクターです

「Let's 健康おきなわ21」は、八重山地区健康おきなわ21推進会議の構成機関・団体が『沖縄県の長寿復活に関する記事』を投稿しています。

平成 30 年 5 月 8 日

熱中症 予防

八重山労働基準監督署
広報担当者
安全専門官 佐喜真芳弘
電話 82-2344

「八重山の事業主・労働者の皆さん！」

熱中症にご注意を」



—熱中症予防対策について—

4月より全国的にも夏日の予報がされるようになってまいりました。熱中症の発生が懸念されているところです。

熱中症は事業主、労働者が注意すれば防止または軽症化ができますが、平成29年も熱中症で死亡する労働災害が全国では16件（過去の統計については厚生労働省 HP 参照）発生し、全体数でも減少が見られませんが、幸いにも八重山労働基準監督署管内では平成29年においては労働災害としての熱中症の死亡事故及び休業4日以上の上の休業災害はありませんでした。

本年度も引き続き「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」を全国的に展開し、4月を準備月間、5月から9月までを実施期間として進めてまいります。

八重山地区におきましても、平成30年5月8日に防災団体（（一社）沖縄県労働基準協会八重山支部、建設業労働災害防止協会沖縄県支部八重山分会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会沖縄総支部八重山支部）に熱中症予防対策の周知・啓蒙をお願いしたところです。今後とも、3団体と協力しながら、各事業主・労働者に対して熱中症予防対策周知徹底を実施していく所存であります。

季節の変わり目はまだ体が熱に耐えうる体になりきっていない可能性がありますので、こまめな休憩・水分等の補給をとり、予防をしていただけますようお願いいたします。

体調を整えて今年も熱中症の発生が「ゼロ」で皆様のご安全でありますように。

平成30年5月8日に防災団体の長に署長より熱中症対策の周知・啓蒙をお願いしました。



関係リンク

厚生労働省 HP 報道発表資料

平成30年度「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」を実施します。

（概要、実施要綱および発生状況の統計）

独立行政法人 労働者健康安全機構

沖縄産業保健総合支援センターHP

情報のひろば 熱中症対策リーフレット